

作成日 2024 年 10 月 14 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2024-1-630

課題名 : 死後 CT 画像における腐敗した溺死例に関する研究

1. 研究の対象

2009 年 5 月以降に法医学解剖が施行され、かつ死後 CT 撮影が施行された法医学解剖例の中で、溺死が死因と診断されたご遺体

2. 研究期間

2024 年 11 月 (研究実施許可日) ~ 2027 年 3 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2024 年 12 月 18 日

提供開始予定日 : 該当なし

4. 研究目的

水中で発見された遺体は、引き揚げられると腐敗変化が一気に進行します。そのため臓器は軟化したり、変色したりするため、正確な診断の妨げになります。そこで、死後 CT を撮影した法医学解剖症例の中で、剖検では判別しにくい腐敗した溺死肺や副鼻腔について、CT 画像所見の特徴を明らかにすることを目指すものです。

5. 研究方法

これまで死後 CT を撮影した法医学解剖症例の中で、死因が溺死であった症例群を抽出します。このなかで、腐敗していない症例との比較を行なうことで、溺水吸引が影響する肺や副鼻腔の CT 画像所見について、その特徴を明らかにします。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

死後 CT 画像と解剖所見資料を用いた研究です。ご遺体の試料 (血液や組織) は使用しません。

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反 (企業等との利害関係) について

運営費交付金を使用

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究における企業等との利害関係については、現在のところありません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1
東北大学大学院 医学系研究科、画像解析学分野
研究責任者 臼井章仁、022-717-7941

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1) 以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合